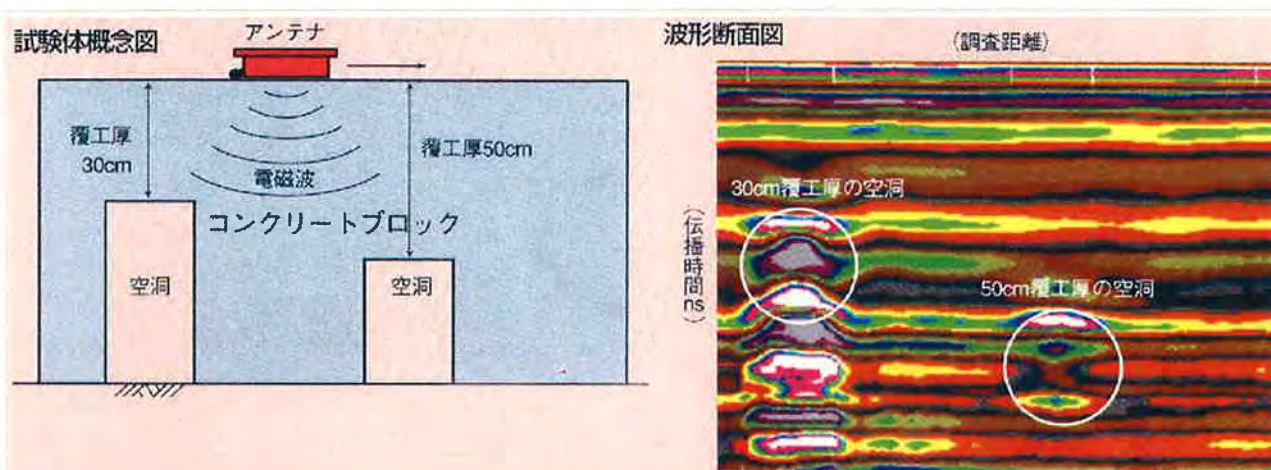


トンネル覆工背面調査システム

「トンネル覆工背面調査システム」は、電磁波反射法を用いて、構造物を破壊することなく、トンネル覆工コンクリートの調査を行うシステムです。

特長 Merits

- 大幅な交通規制をせずに、容易に短期間で高精度のデータを収集することができます。
- リアルタイムに連続したデータを取得できます。
- データの再現性が高く、常に信頼性の高い安定したデータが取得できます。
- ボーリング不要なため、従来工法に比べて短期間で広範囲に調査することができ、コストの低減が図れます。
- 擁壁背面や建築物、コンクリート構造物の診断にも適用が可能です。



事例・実績 Achievements

左)時速1km/hで移動しながらのデータ収集状況・右)コア採取による実測定状況

